

当院小児科に COVID-19 と診断され、
入院加療となった患者さまへ

「東京都小児 COVID-19 の疫学と臨床的特徴」

南多摩病院では、COVID-19 と診断され入院加療となった小児科患者さまの、診療情報を用いた臨床研究に参加しております。この研究を実施することによる患者さまへの新たな負担は一切ありません。

また、患者様のプライバシーの保護については法令等を遵守し研究を行います。あなたの資料・情報について、本研究への利用を望まれない場合には、下記の研究責任者へご連絡ください。

本研究への参加をお断りになった場合でも、今後の治療を受けるうえで不利な扱いを受けることは決してありません。研究に参加することを同意した場合でも、随時これを撤回できます。同意を撤回する旨の申し出を受けたいときは、遅滞なく主たる研究責任機関（都立小児総合医療センター）に連絡し研究のデータベースから患者さまに関する情報の削除を依頼します。

【研究目的】

中国武漢での流行を契機に世界中に感染拡大した新型コロナウイルス感染症は、severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 (SARS-CoV-2)と命名され、それによる新興感染症を coronavirus disease 2019 (COVID-19)と診断することとしています。COVID-19 は本邦においても 2020 年 1月16日に初めて感染者が報告されて以降国内での爆発的な流行を繰り返しています。

本邦においては、小児に特化したデータは、陽性者数や行政データでの把握のみで、その症状、重症度に関する疫学・臨床データは皆無です。

本邦の現況においては、他施設を加えた疫学を調査・分析し、次なる流行に備えることが急務であり、本研究は、東京都内における COVID-19 小児例における疫学、臨床データを後方視、前方視的に収集・解析し、今後の COVID-19 診療体制構築の一助とするとともに、本邦独自のデータを創出し、病態解明、治療薬創製への協力を行うことを目指すこととしています。

【研究対象者】

2020 年 4 月 1 日～2025 年 3 月までの間に、南多摩病院に COVID-19 と診断され、入院加療を受けた小児科患者さまを対象とします。

【研究に使用する情報】

年齢、性別、入院期間、合併・併存疾患、予防接種歴・海外渡航歴、居住地、臨床症状、血液学的・感染症学的検査結果、画像検査結果、治療内容、入院・外来での治療内容を、解析の対象とします。なおこの研究参加に伴い、新たに加わる身体的及び経済的、医療的負担はありません。

【情報の他機関への提供】

本研究は、研究の目的・方法を含め、他機関へ当院の保持する情報を提供することについては、医療法人社団永生会南多摩病院倫理委員会より承認を得ております。

【個人情報の取り扱い】

個人を特定する情報については、匿名化して解析に使用されます。

【本研究の利益相反・資金】

利益相反状態とは、「研究結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態」をいい、本研究では利益相反はありません。本研究においては事務的な費用以外の研究費等は発生せず、研究費は研究責任者が所属する施設の診療科（東京都立小児総合医療センター集中治療科）の負担となります。

【問い合わせ先】

当院における研究責任者：医療法人社団永生会南多摩病院小児科 岡本正二郎

住所：〒193-0832 東京都八王子市 3-10-1

電話番号：042-663-0111